



## 学校生活の充実に向けて 今できること

校長 家興 修一

「できない理由を探すのをやめよう。できる方法を考えよう。」

これは、コロナ禍の小国中学校において、私たち教職員集団が合い言葉のようにしていた言葉です。

生徒一人一人の一年は、私たち大人の一年とは比べられないほど、濃密であり重要な一年です。

生徒には約束しました。

「体育大会、合唱コンクール、修学旅行だけは、できる方法で実施する。」と……。

保護者の皆様をはじめ、たくさんの方々のご協力で、これまでに体育大会、合唱コンクールは実施することができました。

そして、十一月です。令和二年度も折り返し点を過ぎました。

9年生は、進路選択の時期になります。

8年生は、修学旅行に向けての取組が佳境を迎えます。

7年生は、予期せぬ事態で始まった中学校生活の最初の一年のまとめの時期になります。

それぞれが、今できることに集中して取り組んでほしいと、心から思います。

新型コロナウイルス感染症問題は、私たちに多くの示唆を与えました。人は、これまでたくさんの課題に直面しながらも、人と人のつながりで、解決して発展してきました。

この災禍においても、つながり合い、高め合い、励まし合っ  
て、「あのとき、新型コロナウイルス感染症が流行したね。でも、みんなで助け合って、乗り切ったよね。」

と、言える日が来ることを信じています。

## 体育大会無事終了！！

令和2年9月19日（土）、体育大会が開催されました。午前中のみ半日開催、ご観覧いただける保護者も9年生の保護者のみ、競技も濃厚接触にならないよう配慮した競技、等々考えなければならない点は多かったのですが、「できる方法を考える」べく、生徒たちと職員が知恵を出し合って、工夫して開催することができました。「凌駕～史上最短・史上最高・我ら小国の総力戦」のスローガンのもと、全校生徒が全ての競技に全力で挑み、感動的なフィナーレを迎えることができました。赤青両団とも団長を中心にまとまって応援する姿、最後まで走り抜く姿、大声を出して演技する姿に大きな感動を感じる事ができました。小国中学校に新たな感動の1ページが刻まれた瞬間でした。



↑最終種目、団対抗リレーです！！

## 7年生集団宿泊教室行ってきました！！

10月8日（木）～9日（金）の二日間、7年生は国立阿蘇青少年交流の家に、集団宿泊教室に行ってきました。火山博物館見学、ドッジボールクラスマッチ、キャンドルの集い、仙酔峡ハイキングと充実したプログラムに取り組みつつ、明るく楽しい1泊2日の研修でした。大きな声で挨拶・返事、5分前行動、入浴後の後片付け、寝具の整理など、様々な約束事、やらねばならないことがあった中、7年生のみんなは全てのことをしっかりとやり遂げ、素晴らしい成果を上げる事ができました。特にキャンドルの集いでは生徒一人一人が責任を持って取り組み、素晴らしい時間を過ごすことができました。7年生に大きな成長を感じる事ができる二日間でした。



↑仙酔峡ハイキングの様子です。頑張って歩きました！